夕刊
いわき民報

発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

藤
書庫と金庫
藤森商会
平市鍛冶町二 電二九六、四七一

羨ましいボーナス
出た二億二千萬
常磐炭礦から夏景氣出る

常磐炭鉱では二十八日、鉱員に対し期末手当（一人平均一万二千円）を支給した、鉱員一万二千名として一億四千四百万円の支出高になる、なお職員（千名）は三十日支給されるが一人平均八万三千円とあるので八千三百万円の支出となり、従業員全部では何んと総額二億二千七百万円のボーナス景気が出現するワケで、ヤマには早くも行商人や借金とりが押しよせている

二二八名の整理妥結
小田炭礦

好間村北好間鳳城小田炭鉱（社長築地粂次郎氏）では平坑が残炭少く品位低下のため六月末で従業員二百七十名の配置を小田坑に転換して来たが会社側では企業整備のため人員整理を去る十日組合に申入れて来た、組合ではこれに対し停年制度を含む退手規程をつくれば問題は簡単に解決するとして退手規程問題と会社側と団交をもち二十日遂に妥結した、会社側では停年者（五十五才以上）八十名一不具者十三名、長期欠勤者二十三名、不良従業員十一名の合計百二十八名を自然退職させる方針をとつているが停年者制度の設定をみたことによつてその八十%は自然退職が出来ることになつたので、その他の整理は本月末までには一応ケリがつくと日鉱常運では語つている

退手規程によれば退職者は昭和十九年十月に遡及して退手金が計算されるがこれは月収の八十%に対する十五日分が一年間の退手金となりこのほか特別手当二千円が割増しされることになり月収二万円の者は最高七年九カ月（昭和十九年十月に遡及該当する者）で約六万六千九百円の退手が支給されることになるワケなお組合幹部にして停年者に該当する者は一年間整理の猶余が認められることになつている

王城炭鑛など 夏期手當 妥結

内郷町白水元矢郷炭鉱王城第三坑（従業員百名）では二十六日夏季手当一人平均四千円と決まり妥結した、大日本勿来炭鉱では一人一万三千円の要求に対し第二次回答（二十八日）によれば一人三千円だつた、なお上好間炭鉱では二十七日坑内直接夫五千円間接夫四千五百円坑外成人四千円保護坑夫三千五百円に決まつた

人命救助で酒井君を表彰
市署保護施設を要望

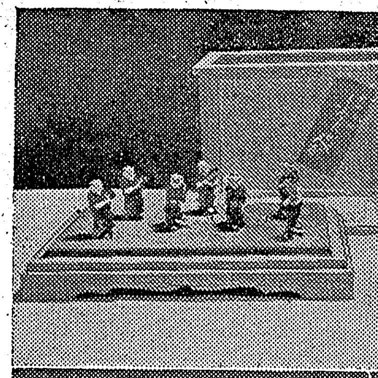
平市署では二十九日平市上神谷字下平六小六年生酒井康明君（一二）を人命救助で表彰した、去る二十三日午前十時ごろ同字地内の小川江筋に転落溺死しようとしている同字農業西山藤重さんの三男勝治ちやん（三）を発見着のみのまゝ飛込み救助したもので勝治ちやんは友人と川辺で遊んでいるうち誤つて足をすべらし転落したもの、なおこれについて宇佐美平市署長は『市署管内の今夏に於ける人命救助は四名、死亡一名で各れも三才から四才位の幼児である、子を持つ親の注意を望むと共に市内を流れる河川の注意箇所には柵でも造つて早急に転落防止の処置を講ぜられたい、本夏に向う折から水難者の増加が予想されるので特に一般民間人の協力を切望する』と語つた

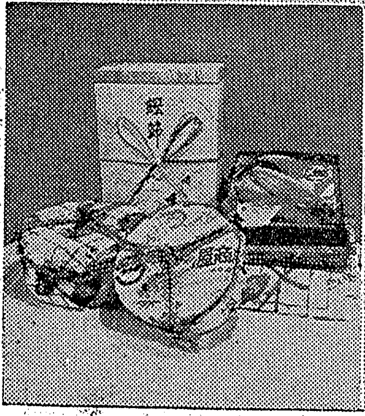
平の土産品（中）

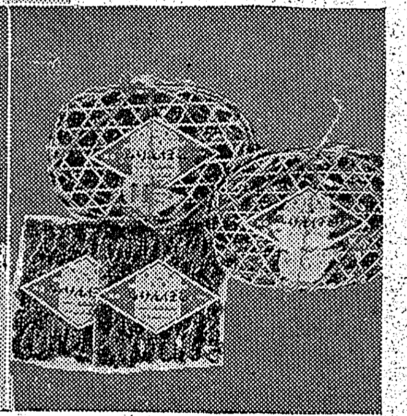
◇じやんがら人形直売店（駅前いづみや）一人四十円売りで三人、五人、七人の組合せがあり県体までにはガラスケース入りにする

◇小名浜産のみりんぼし、籠入（百匁）百五十円、セロハン入（三十三匁）五十円

◇小名浜名産の鰹節（百匁二百五十円）と塩干、大樽（六百匁）二百五十円小樽（三百匁）百五十円







先ず就職斡旋が重要
人身賣買防止の結論

小名浜地区の青少年福祉協議会は二十八日午前一時から小名浜町公民館に開き人身売買対策を協議した結果、学生の長期欠席の調査と職業の斡旋を積極的に実施しない限り人身売買は防止出来ないとの結論に達したのでこの点について今後力を入れることを申合せた

湯本財産區會
卅一日に開く

湯本町財産区会定例会は三十一日午前十時から役場会議室に開き二十七年度追加更正予算百八十六万四千円（追加五十二万二千円）温泉及財産管理条例などを附議する

公益委伊藤氏ら視察

公益事業委員会の伊藤忠兵衛委員は随員二名を伴い只見川電源開発による浜通り方部の電流分布調査のため二十八日茨城県日立地区の視察に引続いて来県石城郡錦町呉羽化学工場を見た後小名浜港を視察昨夜は同町に一泊した、本県からは佐藤土木部長、綜合開発局若月次長、東北電力尾崎福島支店長等三氏が出迎え二十九日午前九時からは日本専売公社小名浜製塩工場、日本水素等を視察して午後二時ごろ帰京する、小名浜港湾を視察した伊藤氏は次の如く語つた

今度の視察は日立地区と常磐地区を廻つた只見川が開発されれば豊富な電力を得ることが出来るのでこの電力を充分に活用するためには小名浜港を拡大しそれによつて多くの工場の誘致を計画すべきであろう

病身を省みず
飛込み救助
隊長賞を授與

平地区署では三十一日好間村上好間字石田無職長沼はるさん（四七）を人命救助で表彰国警県本部湯田隊長賞を贈る、去月十一日午後一時ごろ同字地内の五十鈴川に転落溺死しようとしている同字大畑佐藤政雄さんの長女洋子さん（二）を発見、病身をかえり見ず着のみのまゝで飛込み救助したもので、はるさんは心臓が悪く高血圧で同村診療所に治療に行く途中だつた、洋子ちやんは学校の帰途持病のテンカンを起し高さ三尺位の道路から同川に転落したもの、なおこれが今年度本郡関係初の隊長賞である

大羽イワシ 水揚げ

二十九日午前十時ごろ茨城県波崎港所属のアクリ漁船第五稲荷丸（三七トン）は大羽鰯四十四貫を小名浜魚市場に水揚げした、相場は鮮度が悪いため貫当り三十五円ー五十円という安い価格を示した、漁場は宮城県金華山沖合

山野邊課長 病氣で退職

平市商工課長兼競輪課長山野辺達卓氏（六二）＝平市北白土＝は去る四月以来左肋膜炎後胎症で自宅療養中だつたが二十五日退職届を提出した、同課長は昭和十五年税務課長を振出しに社会、庶務課長等を経て二十四年四月現課長に就任、市役所生活三十年二カ月に亘る古参者でこの間平競輪、春まつり行事の激務が祟り療養中だつたもので、現在では恢方に向つている（写真は山野辺課長）

排球は北區 野球は川平
大會で優勝

内郷町少年愛護連盟主催町役場、警察署後援の町内仲好会対抗優勝旗争奪第三回排球大会及び第四回野球大会は二十八日午前八時から金坂グランドに開き三十四チームが参加し熱戦を展開した結果、排球北区仲好会、野球川平仲好会が優勝した、受賞チーム次の通り

▼排球一位北区、二位浜井場、三位戸部、立野

▼野球一位川平、二位内町、三位戸部、竹の内

裏磐梯に出發

磐女高の中西一路先生指導で同校美術部員や同校出身美校の生徒ら廿名、文芸部廿名は齋藤先生ほか二名の引率で廿九日裏磐梯方面に三泊四日の日程で出発した

自轉車登錄
一日から實施

平市税務課では自転車の登録を次の要領で行う

【日程】▼八月一、二日 市役所前＝一、二、三、五、十一、十二、十四、二十三、二十五区▼四、五日 第二小校庭＝十五、十六、十七、二十四、二十七、三十二、三十三、三十四区▼六、七日 第三小校庭＝九、十、十八、十九、二十、二十二、二十六、三十五、三十六区▼八、九、十、十二日 市役所前＝四、六、七、八、十三、二十一、二十八区▼十三日 第四小校庭＝二十九、三十、三十一区

なお当日は鑑札代及手数料は必要なく、鑑札看板を要する車輛は自転車（三輪車、競輪用車、原動機付自転車）荷馬車、荷車、リヤカー人力車でこの期間経過後の付替には有料で実費が徴収され取締りの対象となる

汽車の旅
上三坂の兒童

三阪村上三坂小学校では緑陰子供会を兼ねて汽車を見たことのない四年生を八月三日小野新町から江田まで汽車旅行し車窓から夏井川渓谷を見学させる

天氣予報 二十九日

【今晩】南よりの風くもりがちで俄雨ある

【明日、明後日】とも南よりの風ではれたりくもつたり、午後処により俄か雨あり、海上は一両日おだやかな方、なお小名浜における海水温度は二十一度ー二十二度で明午の日の満潮時は十時、干潮は十五時

暑中御見舞申上げます
恒例土用丑の日（三十日）には
神戸霜降牛肉を！
（ハム類メーカー品市価の一割引）
綠屋
本店 平市一丁目 電五三九
支店 平市甲陽館前電七九四

××××××××××
趣味の照明器具
××××××××××
和風スタンド
こけしスタンド
各種豊富に取揃えましたから一度御覧願います
ラジオアイロン電気器具
チケツト御利用大歓迎
◎小店員募集◎
委細面談
専 会員の店
古山電氣商会
平二電972

御壽司 中華料理は
玉壽司 電五七五へ
そば 天丼類は
やぶそば 玉半 電一四〇七へ

【仕出し】
季節料理各種一品でも
迅速にお届けいたします
割烹 さるだ
平市桜小路民劇裏電四三六

♨土湯温泉一泊御招待
中元賣出し
超特價品 7月29日より

仕立一ツ身ゆかた		枚	130円
上等単帯	6寸巾	本	290円
同 同	8寸巾	本	500円
同 晒		反	180円
本染中形（差分）		反	500円
捺染中形（一色）		反	380円
綿白格子		反	220円

温泉招待 粗品贈呈 超特価 皆様への最大贈物として他店は絶対出来ない山吉独特の3拍子揃つた大サービス
平・4丁目 山吉 TEL268
平指定買物票チケツトを御持の方は御利用下さい

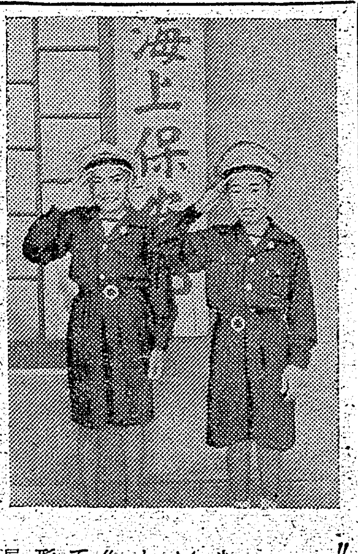
盛夏の味覺と榮養王
盛夏中特別奉仕致します
一、蒲焼 二〇〇圓より
一、うな丼 一五〇圓
◇多少に不拘迅速配達致します
割烹 蒲焼 湖月
平市田町電二三二 一〇七三番

どんどん當る
大賣出中福引付
土用丑の日（七月三十日）
お肉の御用は是非
藤越へ
電二二八二

家屋宅地付急讓
▼家屋 二階建、三十二坪 新築一カ年▼宅地 百四十坪▼場所 平市内▼希望あれば電話も付ける
姓名在社（17）

小名浜名産 常磐みやげ
日東のみりんぼし
一、かご入 金百五拾円也 小鯛、鯵、さんま
一、袋入 金五拾円也 小鯛、鯵、鰮
一、袋入 金参拾円也 鯵
◇販売御希望の方は加藤屋に御申込み願います
特約販売元 加藤屋商店 小名浜町本町電二二〇
製造元 日東物産商会 小名浜港 電四四〇

太いうなぎ
味自慢
◇三十日は混みあいますから御予約ねがいます
出前迅速
蒲焼元祖 魚榮
平・田町 電二二一六



"海の子"らに制服

小名浜海洋少年団（団員百十名）では写真のような制服を制定し団員に普及し大いに"海の子"の意気を昂揚しようと張切つている、この制服は紺色の開襟形の上衣、同じ色のズボンに船員と同型の帽子というスマートな格好一揃いで千三百円で保安部が団員に世話を焼いているが仲々買手が附かず百十名の団員で制服を着用しているのは僅かに十名という淋しさ、だが将来は全団員を制服で整列させる計画で着々準備している（写真は出来上つた海洋少年団員の制服）

やく百名押掛く

市に夏期手當の回答迫る

平市自由労組約百名は二十八日正午平市役所玄関前に集まり、同日午後一時からの財政委員会で協議した夏季手当五千円問題に就き回答を求めるため会議終了後の午後五時五十分まで居座り伊藤助役、金古議長らと玄関前で会見、伊藤助役は『今日の財政委員会で検討した結果、一人四百円までしか支給出来ない』と回答、しばし質疑応答が交されたが午後六時十分ごろ散解した

平自由労働者は四百八十五名の登録があり一人四百円の手当を支給すれば約二十万円の支出となる、このほか自由労働者は県福利厚生協会から一人四百円の手当のほか四百円を借受けることが出来ることになつている

内郷町

千圓貸付で妥結

連日町役場に押掛け雨期手当一人千円要求の執よう交渉を続けて来た内郷町自由労組では廿八日午前十一時ごろ約三百名が浅野記念館前に集結、組合長鈴木磐夫氏等数名が代表となり沼田町長と交渉したがまとまらず引揚げたが、午後四時半ごろから来内した県川崎労働部長立会で約三時間に亘り強硬な再交渉を行つた結果、町側から提出された七カ月払い一人千円貸付の最後案を大衆協議により呑むことを決定手に手に混棒石などを持ち険悪なりゆきを注目されていた交渉も約五十日目にようやく妥結をみた、なお貸付は八月上旬で返済は一カ月百五十円で二十回払い来春二月までとなつた

東成丸沈没

爆弾積み過ぎ

小名浜港内繋留中のバクダン積載船東成丸（三二ト）が沈没しているのを係員が発見小名浜保安部に届出た、さいわい乗組員がいなかつたが同船は小名浜港外で引[illegible]たバクダンを一手に引受ける"海上火薬庫"ともいうべき船舶で一方にバクダンを積み過ぎたため沈没したものとみられている

正則ちゃん重傷

バスの下敷き

二十八日午前八時半ごろ湯本町三函六二常磐炭鉱保安係木村圭二さん（三二）の長男正則ちゃん（四つ）は祖母のスエ子さんに手を引かれて同町向田地内の県道を通行中、常磐炭鉱自家用バス＝運転手渡辺章さん＝の車体の下敷きとなり腹部打撲、全身擦過傷で湯本病院に收容されたが重傷、機械に故障が生じハンドルがきかなくなつたため

密航の韓國青年捕まる

近く送還

小名浜海上保安部では二十八日かん国生れ住居不定無職金興生（二〇）を外国人登録法違反容疑で身柄送検した

金は二十六年六月二日午前四時かん国全羅南道松浦港から日本向けの北野丸（二〇ト）に密航して青森港に上陸し、以来各地を流浪し二十六日小名浜町にたどりつき小名浜海上保安部に就職方を願出たが外国人登録証がないため捕まつたもの、近く本国へ送還される

平の商店荒し

共犯者も擧る

湯本地区署では去る二十一日逮捕した同町下浅貝無職熊谷茂雄（三七）の共犯者同町八仙三八無職大沼政（二四）を二十六日窃盗容疑で検挙身柄を留置取調べている

両名は平市、湯本町の洋品店を荒し廻つていたもので、去る一月から七月中旬までの間に前後十五回に亘り平市三丁目大黒屋ほか十四軒からズボン、短靴、反物など二十六点計三万円相当を盗んだ疑い

巷の出來事

◇江名町南町漁業雇人荒明寅喜（三〇）は去月十七日ごろ雇主の同字漁業村山幸平さん（三八）方の倉庫から砲金製クランクメタル二コ（八千円相当）を盗んだ疑いで二十八日小名浜地区署から書類送検

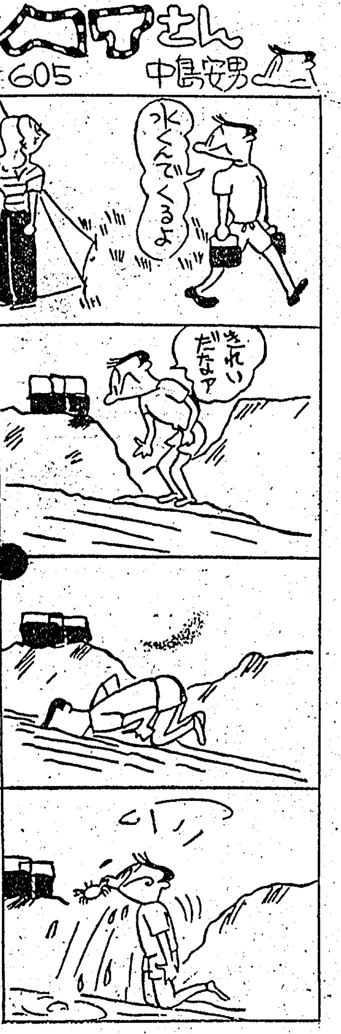
◇朝鮮慶尚南道生れ住居不定無職朴昌根（二二）は去月二十七日湯本町上川七赤川イノさん方から一寸貸してくれと中古自転車一台（八千円相当）を借り受けて逃走売払つた疑いでこのほど湯本地区署に捕まつた

◇仙台市蒲生町一ノ二松岡松三郎（三七）は廿八日植田地区署に出頭、泥棒を働いた罪の恐ろしさをざん悔し自首した、調べた結果去る二十四日夜仙台市鉄砲町盛兵商店から砂糖八貫匁（三千八百円相当）廿五日夜同市マーケツトからキヤラメル六十コ入二箱（二千円相当）その他の盗みを働いたことを自供した

◇二十九日早朝三時ごろ大浦村上仁井田字夕円雑貨商橋本増夫さん（三七）方の店舗先を破つて賊が押し入り、店にあつた売上金現金二万六千円在中の手提金庫一個が盗まれた

旅血

九州から北海道へ（行き帰途函館で所持金を盗まれたと九州医大四年生松田たく磨（二七）と称する角帽の青年が平市に現れ五高時代の友人で本町通りの田中美津男（二八）を捜して下さいと願出た、事情を聴取しているうち件の青年は腹痛を起して倒れたので非常に同情し竹林病院に運びあれやこれやと手厚い看護を与えブドー糖注射までやつたり、メシを食わせたところ急に元気づいて尋ねる友人が藤沢市に居るらしいと車馬賃などを貰つて旅立つた、挙動が怪しいので郷里だという福岡市に照会したところ『そんな者は居ない』との返事に初めてしてやられたことが判り係員もプンく


605
中島安男
水くんでくるよ
きれいだなァ

日本アルプス踏破へ

磐高山岳部から

第二報

二十二日 コースは上高地－徳沢－一の俣小屋－横尾山麓－蝶岳－横尾山麓－一の俣小屋…上高地到着以来初の強行軍である、朝モヤ立ちこむ中を出発、渓流に沿つて坦々とした行軍が始まる、四時間の行程は我々の骨をくつりとさせる、しかし我々の前には常に白樺の林があり、自然の中に生れ自然に死し森林があり、雪を抱いてラン立する山々がそびえ、清流が間を縫つている、雄大且つ清純なる姿である、十時半一の俣着十二名登山者を募つた待望の常念へと望んだが、時間と道路の関係上蝶ガ岳を征服、急に顔を出すガスは最大の難物、山上の展望は谷が深くてすい込まれるような恐しさである、登山路は急傾斜でいかに登つても前は曲りくねつた山道が横を割つているのみである、二十人中落伍七人、内大人は一睡後本隊を追つて征服したのは一日第健闘というべきである

二十三日 昨晩用意した朝昼二食を手に朝五時槍カ岳（三一七九米）向け全員出発、石だらけの道を川に沿つて行くのだが、上り坂なのですごく苦しい、一時間程歩いて、雪が二、三米の厚さに積つている谷間に出た、四十度程の斜面で、雪で足がすべるので歩みは遅く苦しい、中服の岩が出ているところで槍カ岳の尖つた頂上をはじめて見て元気を出した、かけ登つても行けそうな山頂に二時間を要すると聞いていささかがつかりも驚きもした、そこから叉雪渓と岩の斜面を牛の歩みを続けて山頂から約百米の肩山小屋に着いた、時刻は九時半過ぎ、休憩の後各々山頂を目指した、角のある岩がつみ重なつて出来ているようで道は一人が通れる幅の急傾斜のが一つ、道といつても岩山の登れるところにペンキで標識がついているだけで、そこを岩角と鎖を手がかりによじ登る、目をわきに外らすと身震いが来そうな崖である、頂上は三十人位がのれる程の広さで四囲の眺めは雪を谷間に残し、或は太陽に照り出され、或は雲にかくされている雄大な山々である山の偉容に接することしばし、登り以上に注意を要する下りを無事に終えて、ほつと安心感がこみ上げる、帰路は絶え絶えに登つた岩山を一気にかけ下りて、三キロ近い雪渓を滑り降りた、三時間かゝつて登つたところを四十分たらずで下りた、一時間以上の山道を歩いてテントに戻つたときは、どの顔にも目的を達した喜びが疲れと一緒に見えていた、今まで幸いに珍しく晴天続きだつたが、夜少し雨が降つた、しかし明日は晴れるだろう

ラジオ

JOCP JOHQ

ローカル 平放送 30日

前七・三五 国体だより
後三・三〇 子供の時間 児童劇『木監』伊達郡立子山村中学校
後六・四〇 商工業者の時間－八月の経営メモー福島商工会議所提供

五輪大會放送 29日
へ・三〇 水上四百米自由型準決勝 ボクシング
一一・二〇 自転車 ボクシング

海に山にお伴をする
正確な 誠光堂の腕時計
◇新型掛時計陳列◇
平市[illegible]通 電九八八

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町 電110 378

皆様の利益を護る店
31日迄
月末大奉仕
懸命の努力を持つて月末大奉仕させて戴きます
湯本 小名浜 平の 大黒屋
大量仕入大量販売による値段の引下げに努力する店

◇うな丼 百圓より
◇かばやき 二百圓より
◇柳川なべ 百圓
出前迅速
寿司の 江戸川 電一〇二一
割烹 江戸川支店 電一四五六

懸賞募集
銘菓 平五萬石

舊平小唄は大衆に親まれ長い期間に亘り愛誦されて居りましたが舊平小唄に付いて左記のことを御回答下さい

一、舊平小唄は昭和〇年頃に愛誦されましたか？
一、作曲、作詩は誰でしたか？
一、全歌詩（十番まで）を一番より順に書いて下さい
一、左記の歌詩は何番でしょうか？
平五万石あやめのおほり…

◇賞品

壹等	金貳千圓也	副賞平五萬石 一函	一名
貳等	金壹千圓也	同 同 一函	二名
參等	平五萬石	一函宛	二十名

正解者多数の場合は抽せん、正解者なき場合は最も近き方に進呈いたします
一、宛先 平市中町公会堂二階平商工会議所平五万石懸賞係あて
一、用紙 自由
一、期日 八月五日正午締切
一、発表 八月六日 本社店頭並にキクヤ菓子店（二丁目角）店頭いわき民報紙上詳細は店頭に掲示してあります

株式會社 平製パン
平市鍛冶町電21

蛇の目ミシン
平市南町電九六〇 草野ミシン商會
◎新案の宣傳用にカガミ付ホーロー看板
平公園前電689 吉村ガラス商工

いわき名物 銘菓
常磐黒ダイヤ羊羹
常磐黒ダイヤ最中
発売いたしました
市川パン店 平市田町 電936

放射線・内科
谷口医院
平市 電一〇六五

洋服は高島屋
平二

洋服はあかや

土用の丑は神戸牛
◇予約承ります
日畜代理店
マル井
平・銀座 電271

[illegible]

パリの最新流行
麻なわの水着
小包をしばる縄で作つた水着がパリの最新流行だそうですが、ここの海浜では矢張りおとなしい型のものが一番受けています。
●純毛婦人海水着 一〇三〇円
●〃子供海水着 三六〇円
●〃大人海水パンツ三〇〇円
●純絹婦人海水着 三二〇円
平市 小名浜 藤越